

通達甲（総. 企. 管）第3号
平成8年2月15日
存 続 期 間

各 所 属 長 殿

総 務 部 長

警視庁警察証明事務取扱要綱の制定について

このたび、別添のとおり、警視庁警察証明事務取扱要綱を制定し、平成8年3月1日から実施することとしたから、次の事項に留意し、運用上誤りのないようにされたい。

おって、警視庁証明交付取扱要綱の全部改正について（昭和49年3月5日通達甲（総. 企. 管）第3号）は、廃止する。

記

第1 制定の趣旨

公的な証明力を付与するという警察証明の影響力にかんがみ、その適正な取扱いを期するとともに、統一的な運用を図ろうとするものである。

第2 制定の要点

- 1 警察証明の意義及び交付基準を定めた。
- 2 警察証明の事務処理担当者の基準を定めた。
- 3 警察証明の具体的な事務処理要領を定めた。

別添

警視庁警察証明事務取扱要綱

第1 目的

この要綱は、警視庁における警察証明事務の取扱いについて、必要な事項を定めることを目的とする。

第2 準拠

警察証明事務の取扱いについては、別に定めるもののほか、この要綱の定めるところによる。

第3 用語の意義

- 1 警察証明とは、警察の所管に係る取扱事項に関し、証明を必要とする者（以下「申請者」という。）からの申請に基づき、事実を確認した事項又は届出を受理した事項（以下「証明事項」と総称する。）について、書面を交付して行う証明をいう。

2 事実証明とは、警察証明のうち、事実を確認した事項の証明をいう。

3 届出証明とは、警察証明のうち、届出を受理した事項の証明をいう。

第4 証明者及び事務処理担当者

1 警察証明は、証明事項を取り扱った所属長（以下「証明者」という。）が行うものとする。

2 警察証明の事務処理担当者は、次の者とする。

(1) 警察署 警務係の巡査部長以上の階級（同相当職を含む。）にある者

(2) 警察署以外の所属 庶務を担当する係等の巡査部長以上の階級（同相当職を含む。）にある者

第5 警察証明の交付基準

警察証明は、証明を得られないことにより申請者が著しい不利益を被ることが明らかであり、かつ、警察が当該証明を行うことが適当である場合で、次のいずれかの交付基準に該当するときに行うものとする。ただし、特別の事情がある場合は、証明者は、総務部長（企画課企画管理係経由。以下同じ。）の指示を受けて、警察証明を行うことができる。

1 事実証明

証明対象	提出先	使途
身体拘束	都道府県知事又は市区町村長	児童扶養手当認定請求
	市区町村長	国民健康保険料の減額又は免除の手続
		保育給付認定申請
	都道府県公安委員会	初心運転者の再試験の受験申込み
		運転免許証又は免許情報記録の更新手続
		臨時認知機能検査の受検手続
		臨時高齢者講習の受講手続
		違反者講習の受講手続
	都道府県公安委員会又は指定講習機関	初心運転者講習の受講手続
		若年運転者講習の受講手続
	地方出入国在留管理局	在留期間の更新手続
呼出出頭	公共職業安定所	失業認定請求

2 届出証明

証明対象	提出先	使途	要件
在留カード	出入国在留管理官署	再交付申請	盗難 遺失
特別永住者証明	市区町村長		

書			
旅券	外国人	外国大使館、領事館等	
	日本人	外務大臣、都道府県知事	紛失の届出
再入国許可書	地方出入国在留管理局	再交付申請	
雑損控除対象物	税務署長	雑損控除の申告	盗難 横領 災害（犯罪に起因するもの）
有価証券 （株券を除く。）	簡易裁判所	公示催告の申立て	盗難 遺失
手形、小切手	電子交換所	異議申立預託金預託免除請求	偽造 変造 詐欺 盗難 遺失
		異議申立預託金返還許可申立	
		不渡報告取消請求	
		取引停止処分取消請求	
外国の法令に係る永住許可証、自動車運転免許証、身分証明書等	外国政府等	再交付申請等	盗難 遺失等
保険契約対象物等	外国の保険会社	保険請求	
犯罪被害	都道府県知事等	被害者支援申請	殺人 不同意性交等 傷害等

第6 警察証明の事務処理

1 警察証明を行う場合は、次により処理するものとする。

- (1) 申請は、別記様式第1の「証明申請書」により受理すること。ただし、申請者が証明申請書と異なる書面により申請してきた場合は、原則として、必要な補正を行わせ、受理すること。
- (2) 証明申請書（補正を行わせた書面を含む。以下同じ。）に基づき、別記様式第2の「警察証明処理簿」（以下「処理簿」という。）に証明種別、証明対象、使途及び提出先を登載した上、申請内容について、証明事項を取り扱った係等の関係書類との照合を行い、虚偽の申請でないことを確認すること。
- (3) 証明申請書に次に掲げる証明事項及び事実確認と届出受理との別を記入すること。この場合において、証明事項欄に余白が生じるときは、最終行に「以下余白」と明示すること。

ア 事実証明の場合

(ア) 身体拘束又は呼出出頭の期間

- (イ) 身体拘束又は呼出出頭の場所
- (ウ) 身体拘束又は呼出出頭を受けた者の住所及び氏名

イ 届出証明の場合

- (ア) 遺失又は被害の日時
- (イ) 遺失又は被害の場所
- (ウ) 遺失者若しくは被害者の住所及び氏名又は所有者等の氏名
- (エ) 遺失物件又は被害金品（被害届の時価欄の記載内容を除く。）
- (オ) 盗難、詐欺、横領等の被害の種類（被害の届出証明に限る。）
- (カ) 遺失届出書又は被害届の受理年月日

ウ 総務部長の指示を受けて行う場合

総務部長の指示する事項

- (4) 証明事項及び事実確認と届出受理との別を記入した証明申請書（以下「申請書」という。）を複写するとともに、申請書に決裁を受けること。
 - (5) 処理簿に証明番号及び交付年月日を登載するとともに、申請書及び申請書を複写したもの（以下「交付書」という。）に証明番号及び交付年月日を記入し、交付書に証明者の職印の押印を受けること。
 - (6) 申請者に別記様式第3の「警察証明受領書」（以下「受領書」という。）を作成させた上で、交付書を交付すること。
 - (7) 申請書は、所属控えとして受領書とともに処理簿の末尾に保存した上、処理簿には扱者を明らかにしておくこと。
- 2 申請者が代理人である場合は、次により取り扱うものとする。
- (1) 委任状により本人の意思の確認を行い、確認できた場合は、代理人を申請者として取り扱うこと。ただし、特別な事情により委任状が得られない場合で、本人の意思であることが確認できるときは、委任状によらないことができる。
 - (2) 委任状その他の本人の意思を確認した書類（写しを含む。）は、申請書と共に保存すること。
- 3 処理簿は、暦年ごとに調製し、証明申請書を受理した順に登載するものとする。
- 4 証明事項を加除訂正する場合は、その範囲を明らかにして、訂正した部分に証明者の職印の押印を受けるものとする。ただし、訂正した部分は、これを読むことができるように字体を残すこと。
- 5 交付枚数は、原則として提出先ごとに1枚とする。
- 6 申請者が外国人である場合は、次により取り扱うものとする。
- (1) 証明申請書を記入できない場合は、申請者に申請者氏名欄の記入を求めるとともに、同行者に申請者氏名欄以外の記入並びに申請者氏名欄の下に代書者として氏名の記入を求めること。この場合において、同行者がいないときは、事務処理担当者が記入した上、その経過を明らかにすること。
 - (2) 在留カード又は特別永住者証明書を証明対象とする場合は、交付書に代えて、別記様式第4の「在留カード等の届出受理内容について」を交付することができる。この場合において、証明申請書の受理、処理簿の登録及び受領書を徴することは要し

ない。

7 警察証明を行わない場合は、次により措置するものとする。

- (1) 申請者に警察証明を行わない理由を説明するとともに、必要により届出に係る受理年月日、受理番号又は受理者氏名を教示するなど、申請者に不利益が生じないための必要な措置を講ずること。
- (2) 必要により申請に係る警察証明の届出先の事務担当者に警察証明を行わない理由を説明するとともに、届出に係る受理年月日、受理番号又は受理者氏名を教示するなど、申請者に不利益が生じないための必要な措置を講ずること。
- (3) 処理簿に登載した場合は、前(1)及び(2)と併せて次の措置を講ずること。

ア 処理簿の備考欄に警察証明を行わない理由及び講じた措置を簡記すること。

イ 証明申請書は、処理簿の末尾に保存すること。ただし、申請者が返還を希望した場合は、当該証明申請書を複写して証明申請書を申請者に返還し、複写したものを保存すること。

第7 取扱い上の留意事項

1 次の事項は、証明事項として記入しないものとする。

- (1) 個人の名誉を侵害するおそれのある事項
- (2) 申請者に直接関係のない事項
- (3) 受理した届出に記載されていない事項

2 警察証明の取扱いに疑義が生じた場合は、総務部長の指示を受けるものとする。

第8 口頭による照会に対する回答

証明事項に関する口頭による照会に対する回答は、次により行うものとする。

1 事実証明に関しては、回答しないこと。

2 届出証明に関しては、次により行うこと。

- (1) 官公庁の職員が来訪して行う照会には、当該職員の身分を確認の上、届出の受理の有無を確認し、前記第6の1の(3)のイに規定するもののうち、照会があった事項を回答すること。
- (2) 保険会社等の職員が来訪して行う照会には、当該職員の身分を確認の上、届出の受理の有無を確認するとともに、届出者（代理人等を除く。以下同じ。）、被害者又は遺失者から文書又は口頭により同意を受けた場合のみ、受理年月日、受理番号及び受理者氏名のうち、照会があった事項を回答すること。
- (3) 官公庁、保険会社等からの電話による照会には、照会者の所属する部署、役職等を聴取した上、回答は折り返しの電話によること。

なお、照会者に対する回答は、届出の受理の有無を確認し、届出者、被害者又は遺失者から文書又は口頭により同意を受けた場合のみ、受理年月日、受理番号及び受理者氏名のうち、照会があった事項を回答すること。

別記様式第 1

		年 月 日	
警視庁		長殿	
		申請者 住所 (電話番号) 職業	
		氏名 (歳)	
証 明 申 請 書			
次の使途、提出先に相違ありませんので、申請事項について証明していただきたく申請します。			
使途		提出先	
申請事項	の事実 の届出		

証明第	号
証明事項	

事実を確認した	
上記証明事項欄記載のとおり	ことを証明する。
届出を受理した	
年 月 日	
警視庁 長	

注 該当する文字を○で囲むこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする
別記様式第 1

警視庁 To: Chief of	長 殿 Metropolitan Police Department	年 月 日 Year: Month: Day:
	申請者 住所 Applicant Address	
	(電話番号 (Phone:))	
	職業 Occupation	
	氏名 Name	
		(Age: 歳)
証 明 申 請 書 Request for Certification		
次の使途、提出先に相違ありませんので、申請事項について証明していただきたく申請します。 I hereby declare that the intended use and recipient as specified below are true and correct and would like to request certification of the matters as described below.		
使途 Intended use		提出先 Intended recipient
申請事項 Matters to be certified	The fact that の事実 Notification to police/ Police report filed about の届出	

証明第 号 Certification No.:
証 明 事 項 Matters certified

事実を確認した the fact has been confirmed
上記証明事項欄記載のとおり ことを証明する。 It is hereby certified that as detailed in the above “Matters certified” field
届出を受理した the notification /police report has been accepted
年 月 日 Year: Month: Day:
警視庁 長 Chief of Metropolitan Police Department

注 該当する文字を○で囲むこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする
別記様式第1

年 月 日
年月日

警視庁
此致 警視庁

長殿
長

申請者
申請人

住所
住址 (電話番号
电话号码)

職業
职业

氏名
姓名

(歳)
岁

証 明 申 請 書
证 明 申 請 书

次の使途、提出先に相違ありませんので、申請事項について証明していただきたく申請します。
兹申请对下述事项给予证明。兹声明该证仅限于如下用途及用处。

使途 用途		提出先 用处	
申請事項 申请事项	の事実 之事实 の届出 之申报		

証明第 号
证明第 号

証 明 事 項 証 明 事 項

上記証明事項欄記載のとおり
兹证明如上证明事项格内记载，

事実を確認した
确认事实

届出を受理した
受理申报

年 月 日
年月日

警視庁
警視庁

長
长

ことを証明する。
特此证明。

注 該当する文字を○で囲むこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
別記様式第1

年
월
일

警視庁
경시청

長殿
장 귀하

申請者 住所
신청자 주소 (電話番号
전화번호)

職業
직업

氏名
성명

(歳)
세

証 明 申 請 書
증 명 신 청 서

次の使途、提出先に相違ありませんので、申請事項について証明していただきたく申請します。
아래의 사용 목적과 제출 기관이 사실과 다름이 없으므로 이 신청 사항에 대하여 증명해 주실 것을 신청하겠습니다

使途 사용목적		提出先 제출기관	
申請事項 신청사항	의 사실 의届出 의 신고		

証明第 号
증명 제 호

証 明 事 項 證 明 事 項

上記証明事項欄記載のとおり
위 증명사항기입란에 있는 대로
年 月 日
년 월 일

事實を確認した
사실을 확인했음
届出を受理した
신고를 접수했음

ことを証明する。
을 증명합니다.

警視庁
경시청

長
장

注 該当する文字を○で囲むこと。
備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

別記様式第 2

警 察 証 明 処 理 簿

証 明 番 号	証 明 種 別	証 明 対 象		備 考	扱 者
交付年月日		使 途	提 出 先		

注 1 警察証明を行わない場合は、証明番号欄及び交付年月日欄は記入しないこと。

2 証明種別欄には、事実証明と届出証明との別及びその内容を簡記すること。

別記様式第3

警 察 証 明 受 領 書

年 月 日

警視庁 長 殿

私が申請した警察証明については、証明番号
위 증명사항기입란에 있는 대로 을 증명합니다.
第 号で交付を受け、受領しました。

氏名

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

別記様式第3

警 察 証 明 受 領 書

Confirmation of Receipt of Certification from Police

年 月 日

Year: Month: Day:

警視庁

長 殿

To: Chief of

Metropolitan Police Department

私 が 申 請 し た 警 察 証 明 に つ い て は 、 証 明 番 号

The certification I requested from police has been delivered to me under Certification

第

号で交付を受け、受領しました。

No.

. I hereby confirm that I have received it.

氏名

Name

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とする。
別記様式第 3

警 察 証 明 受 領 書
警 察 証 明 領 受 書

年 月 日

年月日

警視庁

長 殿

此致 警視庁

長

私 が 申 請 し た 警 察 証 明 に つ い て は 、 証 明 番 号
本 人 所 申 請 警 察 証 明 ， 已 以 証 明 編 号
第 号 で 交 付 を 受 け 、 受 領 し ま し た 。
第 号 文 件 領 受 。

氏名

姓名

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とする。
別記様式第 3

警 察 証 明 受 領 書		
경 찰 증 명 수 령 서		
		年 月 日
		년 월 일
警視庁	長 殿	
경시청	장 귀하	
私 が 申 請 し た 警 察 証 明 に つ い て は 、 証 明 番 号		
本 人 が	신 청 한	경 찰 증 명 에 대 해 서 증 명 번 호
第	号	で 交 付 を 受 け 、 受 領 し ま し た 。
제	호로	교 부 를 받 고 수 령 했 습 니 다 .
氏名		
성명		

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とする。

年 月 日
Year: Month: Day:
年 月 日
년 월 일

 在留カード等の届出受理内容について Details of acceptance of police report filed regarding the residence card, etc. / 关于在留卡等申报事宜受理内容 / 재류카드등에 관한 신고 접수 내용에 대해	
受理警察署名 Report accepted by 受理警察署名称 접수 경찰서명	警察署 Police Station 警察署 경찰서 TEL: 担当:
対象物件 Property 物品 물품	在留カード / 特別永住者証明書 Residence card / Special Permanent Resident Certificate 在留カード 特別永住者証明書 재류카드 특별영주자증명서
届出種別 Type of report filed 申报类别 신고의 종류	遺失届 / 被害届 Lost property report / Damage report 丢失 损害 분실물 신고 피해신고
遺失／被害日時 Date and time of loss/damage 丢失或损失日期时间 분실 / 피해 일시	
遺失／被害場所 Place of loss/damage 丢失或损失地点 분실 / 피해 장소	
届出人 Reporting person's name 申报人 신고자	
届出受理日 Date of report accepted 申报受理日 신고 접수 연월일	年 月 日 Year: Month: Day: 年 月 日 년 월 일
受理番号 Reference No. 受理编号 접수 번호	
その他 Other remarks 其他 기타	

以上のとおり、在留カード等に関する届出を受理したことに間違いありません。
It is hereby certified that the report regarding the residence card, etc. has been accepted as detailed above.
如上受理在留卡等有关申报。
위와 같이 재류카드등에 관한 신고를 접수한 사실이 있습니다 .

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。